

「NSK(名古屋ステーション開発)10大ニュースについて」

中部経済同友会（火曜会）の講演会に出席しましたのでレポート致します。

講師：名古屋ステーション開発株式会社（JR 東海グループ）取締役社長 河野 俊輔 氏

2023年06月13日 名古屋観光ホテル 桂の間 12:00-14:00

講師プロフィール

1958年 生まれ

1982年 日本長期信用銀行入行

1998年 日本長期信用銀行破綻

1999年 東海旅客鉄道株式会社 事業推進関連部署

2010年 JR 東海パッセンジャーズ株式会社 常務取締役（弁当事業、スタバフランチャイズ・・・）

2018年 定年退職

2019年 ジェイアールセントラルビル株式会社 専務取締役

2020年 名古屋ステーション開発 代表取締役社長

名古屋ステーション開発株式会社について

JR 東海グループで商業施設の開発・運営 → 鉄道と相乗効果が期待できる事業として JR 主要駅で駅ビル商業施設を運営より魅力的な駅直結・隣接の商業施設になるよう新規開発・リニューアルに取り組んでいます。

現在、JR 名古屋駅の飲食店・物販店をはじめ、「アスティ」「チャム」などの商業施設を運営管理している会社。

・ASTTY JR 主要駅 16 駅（アスティ岐阜・アスティ大垣・アスティ一宮・アスティ三河安城・アスティ鶴舞・アスティ千種・アスティ大曽根
アスティ春日井・アスティ高蔵寺・アスティ多治見・アスティ桑名・アスティ松阪・津チャム）



2020年10大ニュース 社長就任後にコロナ禍でやったこと

- ・スマホを導入し全社員に貸与 ・LINE WORKS の導入（ビジネスチャット）
- ・社員アンケート実施（10大ニュース）→ 反応がすぐに返ってくる → 非常に興味を持っていることを実感
- ・結果の公表をしようと企画 → 忘年会で？コロナで開催できず → 社長室で夜景を見る会を開催しポスターで公表

2021年10大ニュース

・フレックス制度の導入 ・システムソフトのリニューアル（楽楽清算採用） ・アスティ高蔵寺開業 ・高架下



アスティ高蔵寺



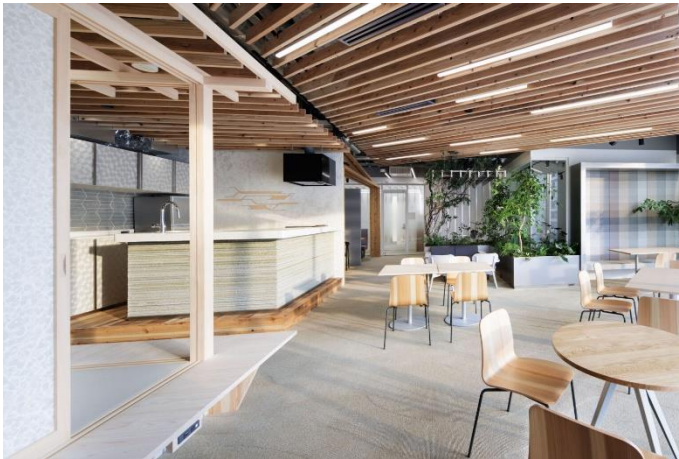
高架下店舗 勝川高架下

2022年10大ニュース

- ・アスティ宮リニューアル：毎日寄り道マーケット（138ゆるキャラも参加オープンイベント実施）
 - ・本社移転 ゲートタワー39F から名駅太閤通口ビルテナント4-6Fへ オフィスデザイナー緑園舎社員のアイデアを活かしたオフィス（ゲートタワーから出るならやめると言った社員も参加して）
- 本社オフィスの役割は集中できる環境とリラックス

<https://www.youtube.com/watch?v=dg1aqQtjWyo>

（オフィスの紹介動画：緑園舎）



・笹島高架下オフィス ハイブリッド素材の活用 木+炭素繊維 軽量化と強度 →グッドデザイン賞など多数の賞を受賞





・金山ー鶴舞間の高架下店舗 材木屋さんのカフェ → 24PILLARS (トゥエンティフォーピラーズ)



24PILLARS (トゥエンティフォーピラーズ) とは 24 本の柱という意味、カフェにショールームやギャラリー、ファクトリーがあるそうです。

・尾州ビレッジ開業 (一宮)

・勝川高架下保育園開業



今後の方向

… 乞うご期待 …

高架下の活用では、振動や騒音が伝わらない工夫、強度的な検討など様々な技術を駆使して施工されています。

技術的に「どうやっているのかなあ」と…エンジニアの悲しい性ですね

2027 年リニア新幹線の計画は 2029 年以降に延期されましたが、名古屋駅周辺は開通に伴う工事が行われています。

名古屋ステーション開発株式会社様の取り組みは、利用者のことをよく考えておられると感じました。

さらに、利用しやすい駅になるように期待しています。

利用者の立場で、飲食店での順番待ちの場所が狭いことやスーツケース置き場など工夫してくれればと思います。